



議会だより



**第4回
定例会**

12月9日～10日

一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策関連3,907万円の追加を可決

～夏の全道中体連で北海道3位になった南幌中学校サッカー部のみんな～

12月

第4回定例会 審議結果



12月定例会は12月9日に開会し、4名の議員が7項目について一般質問を行いました。

その後、功労表彰、条例制定、各会計補正など13件を審議し、いずれも原案のとおり可決し10日に閉会しました。

功労表彰

久保 直忠さん（9区）
橋本 寛さん（11区）
松田 保則さん（6区）



令和3年度補正予算

○一般会計補正予算 (第5号)

歳入では、歳出補正予算の各事業に係る国庫補助金及び道補助金の追加、企業版ふるさと応援寄附金の追

加。

歳出では、ふるさと応援基金積立金の追加、保育所等運営補助事業費の追加、新型コロナウイルススワクチン接種事業費の追加、燃料価格高騰に伴う公共施設燃料費の追加によるものです。

◆補正額 3907万1千円追加

○下水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入では、一般会計繰入金金の減額、繰越金、消費税過年度還付金の追加。

歳出では、江別市汚水処理に係る経費負担金の追加、維持及び計画策定に係る委託料の減額によるものです。

◆補正額 179万円追加

○国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入では、基金繰入金金の減額、令和2年度繰越金確定に伴う追加。

歳出では、基金積立金の追加、過年度分保険給付費等交付金償還金の追加によるものです。

◆補正額 923万7千円追加

○病院事業会計補正予算(第2号)

歳入では、感染症拡大防止・医療提供体制確保支援に係る国庫補助金の追加、発熱者等診察・検査医療機関勤務環境改善支援に係る道補助金の追加。

歳出では、在宅医療に係る経費の追加によるものです。

◆補正額

・収益的収入 907万4千円追加
・収益的支出 200万7千円追加

条例制定等

○南幌町国民健康保険条例(改正)

健康保険法施行令の改正による。

○南幌町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例(改正)

国の基準の改正による。

○南幌町地域福祉施設の設置及び管理に関する条例(改正)

中央寿の家の廃止による。

その他

○指定管理者の指定

南幌町都市公園及び南幌町営球場の指定期間の満了に伴い、南幌町建設業協会を指定するものです。

○情報公開審査会委員並びに個人情報保護審査会委員の要嘱

金子 隆文さん（14区）

門田 雅彦さん（稲穂）

中鉢須美子さん（中樹林）

白倉 将繁さん（9区）

山崎 博さん（札幌市）

○人権擁護委員の推薦

藤井 弘子さん（北町）

臨時会

第4回 11月29日

第4回臨時会は、令和3年度一般会計補正予算1件

が提案され、原案のとおり可決しました。

令和3年度補正予算

○一般会計補正予算（第4号）

歳入では、あつたか灯油支給事業費に係る道支出金の追加。

歳出では、あつたか灯油支給事業経費、国の経済支援対策として実施する子育て世帯への臨時特別給付金事業費の追加によるものです。

◆補正額 5191万5千円

質疑

議員 あつたか灯油支給

対象は何世帯を想定しているのか。また、町民生活を考えたらず課税世帯以外も救済できないか。

保健福祉課長

前回実施した平成30年の実績と伸び率を見込み530世帯を予定している。対象世帯は近隣市町村の状況も考慮し前回同様とする。

第5回 12月20日

第5回臨時会は、令和3年度一般会計補正予算1件が提案され、原案のとおり可決しました。

令和3年度補正予算

○一般会計補正予算（第6号）

歳入では、財政調整基金繰入金の追加。

歳出では、国の経済対策支援として実施する、子育て世帯への臨時特別給付金事業費の追加によるものです。



賛否の公表

議員の活動に対して町民の評価が的確になされるよう情報の提供に努めるため、議案などに対する各議員の賛否を公表します。

令和3年第4回議会定例会

令和3年度会計補正予算、条例制定など13議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

令和3年第4回議会臨時会

令和3年度会計補正予算1議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

令和3年第5回議会臨時会

令和3年度会計補正予算1議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

※議長は採決に加わりません



内田恵子 議員

Q 第6波に備える対策について

A 国の動向を注視し 適切に対応します

内田議員

新型コロナウイルスの第5波収束の兆しが見えたかのように思いましたが、第6波の不安を感じさせる新株が発見されました。政府も水際対策を拡大するとしています。今後の町の対策について3点伺います。

①3回目のワクチン接種と12歳未満のワクチン接種についての考えは。

町長

①65歳以上の高齢者の集団接種は、3月から予定しており、予約方法については、2回目をあいくるにおいて接種した方は、接種日時を指定した案内を行い、予約時の軽減を図りたいと考えています。64歳以下の方は、4月から予定しており、予約方法は従来と同様に行う予定です。なお、国では、新たな変異株「オミクロン株」の世界的な広がりを踏まえ、3回目の接種を前倒しする動きがあることから、今後、国の動向を注視

してまいります。

12歳未満の小児の接種については、現在、正式に決定されていませんが、国の動向を注視し適切に対応していきます。

内田議員

②ワクチンの副反応が出た方や、新型コロナウイルス感染症の後遺症が出た方へのフォローや今後に向けた対策は。

町長

②副反応への対応は、接種券交付時の情報提供と、発症時には保健師が相談に応じます。感染後の後遺症については、保健所と連携を図り対応していきます。

内田議員

③成人式参加者にPCR検査の予算措置の考えは。

町長

③成人式に出席予定者は、町内在住者53名、町外者3名、道外は0名です。町が負担をしてPCR検査をすることにつきましては、北海道、札幌市、町内の感染状況、成人者のワクチン接種率などを考慮した場合、現時点では、そこまでの対応は要しないのではないかと考えています。

Q

長幌第2浄水場を活用した環境教育について

A

教育課程上の調整が必要となる

内田議員

長幌浄水場の完成を機にSDGsの取り組みとして、町民や子どもたちにイラストや動画を使って施設見学や、環境を学習する機会を設ける考えは。

教育長

子どもたちが浄水場の仕組みや自然環境を守る大切さを学ぶ機会としては、小学校3・4年生においてイラストの入った副読本を活用した社会科の授業で行っ

ています。

施設見学については大変重要であると考えますが、授業時間数や他の施設見学とのバランスなど、教育課程上の調整が必要ことから学校と協議してまいります。

町民向けの学習会については町民のニーズなどを把握し、検討していきます。資料については長幌上水道企業団と相談します。



昨年の成人式の様子



4月から稼働する長幌第2浄水場

Q 新しい公共交通の運行について

A 町民のニーズを把握し検討していきます



熊木恵子 議員



熊木議員

10月からオンデマンド交通「あいるーと」の運行が始まり、利用者から大変喜ばれています。多くの方が気軽に利用できるよう、さらなる工夫が必要と思ひ、今後の運行について伺います。

①利用者からどのような声があったか。

町長

①令和3年10月1日から運行を始め、11月末で205名の利用登録をいただき、利用者からは自宅から乗車できることなど、利用しやすいとの声をいただいています。

熊木議員

②障がい者の運賃対象が障がい者手帳3級は、障がい区分が内部障がいの方のみを対象としている理由は。

町長

②現在の障がい者運賃の対

象については、福祉ハイヤーチケットの交付対象者に準じています。

熊木議員

③70歳以上の料金、障がい者手帳保持者の料金の見直し、回数券や年間パスポートの発行、運行時間の延長等の考えは。

町長

③現在、運行開始から間もないことから、半年が経過した今年度末に利用者へのアンケートを実施し、町民のニーズを把握したうえで事業者、関係機関と協議を行い、利用料金や運行等について検討していきます。

熊木議員

④南幌ハイヤーの営業時間が20時までに変更になったが、町への相談等はあったのか。また夜間緊急時等、町民の不安に應える対応はどのように考えているか。

町長

④町への相談はありません。夜間緊急時の民間交通の利用については、目的地の圏域で営業するタクシーを利用することは可能であり、発信できる情報は限られますが広報等で情報提供していきます。

Q

学校の女子トイレに

生理用品の設置を

A

実態を把握し

学校と協議していきます

熊木議員

コロナ禍で生理の貧困が世界的な問題になっていきます。生理用品を配布したり、学校や公共施設のトイレに設置する自治体が増えています。思春期の児童生徒の心情や、生理用品を必要としていることを言い出しにくい児童生徒に配慮して、学校の女子トイレ個室に設置するなど工夫が必要

と思いますが、その考えを伺います。

教育長

現在、町内の小・中学校において、児童生徒や保護者からの貧困による生理用品の提供の要望はありませんが、トイレの個室への設置については、設置場所や提供方法など学校や児童生徒の実態を把握し、学校と協議していきます。





西股裕司 議員

Q 町民からの声を聞く方法は

A さまざまな機会を通じて 制度周知を行います

西股議員

町民と行政の距離を近づける意味においても、行政懇談会を実施していくことは良かったと思うが、今回の行政懇談会等を含め、町民からの声を聞く手法について伺う。

①町長として、行政懇談会を実施して感じたことをお聞かせいただきたい。

町長

町民の皆さまとの対話の機会として、行政懇談会の開催を模索していました。新型コロナウイルスの感染状況から緊急事態宣言が明けての開催となり、10力所全体で113名の参加をいただき、多くの貴重なご意見をいただきました。

①今後の町政を進めるにあたり意義のあるものであったと考えています。

西股議員

②広報、チラシ等を通じて開催を知らせていたが、町民の参加は少なかったのではと思う。この点についてどのように受け止めているか。

町長

②全世帯への周知を行い、新型コロナウイルスの感染対策を講じた中で開催しま



稲穂・11区・12区の行政懇談会

したが、若い世代の参加が少なかったことと、感染を心配されて参加を控えた方もいたのではないかと感じています。

西股議員

③今後も情報を伝えていく上で、町民からの意見等を聞き、継続的・定期的に行行政懇談会を開催していく必要があると思うが、どのように考えているのか。

町長

③基本的には全行政区・町内会を対象とすることが前提であると考えていることから、行政区長・町内会長からご意見をいただき判断してまいります。

西股議員

④行政懇談会に限らず、町民からの声を聞く方法は考えているのか。

町長

④町長談話室や故郷ふれあいミーティング、まちづく



西町町内会の行政懇談会

り職員出前講座、地域担当職員制度、町民意見箱を活用いただけるよう、町広報誌などを通じて、利用啓発や制度周知を行い、より多くの町民からの声を聞いてまいります

西股議員

⑤町として町民が、意見の言える雰囲気と円滑なコミュニケーションが取れることは重要と思う。行政懇談会を含み満足度を調査してはいかがか。

町長

⑤町民にとってよかったのかという効果の検証も含めて今後、実施してまいります。

Q 町のイメージを高める取り組みは

A 本町を知ってもらい 足を運んでいただくことが重要



佐藤妙子 議員



南幌温泉上空から

佐藤議員

本町ではさまざまな町の変化で住民ニーズが多様化し複雑化している時代に対応するため、これまで以上に一歩踏み込み、より実効力のある行財政改革を推進することを目的に、第2次南幌町行財政改革実行計画「加速化プラン」を実行しています。中でも移住促進、観光振興では地域おこし協力隊を中心としたまちづくりを進めています。

- ① 今後もどのように観光と移住を結び付けていくのか。
- 町長** ① ホームページやSNSなどで一人でも多くの方々に本町の魅力を発信し、移住のきっかけづくりになるよう町内周遊などの施策に取り組めます。
- 佐藤議員** ② 加速化プランには移住体験住宅を活用した町の魅力を伝える移住コンシェルジュとあるが、どのように進めるのか。
- 町長** ② 令和4年度より地域おこし協力隊1名を採用し、移住者を迎える仕組みづくりを進め、活動後は移住・観光事業の起業化へとつながることを期待します。
- 佐藤議員** ③ 南幌温泉周辺の環境整備やキャンプ場施設の整備、冬の観光集客の考えは。
- 町長** ③ 公園用地を活用したキャンプ場の整備を含め検討し、冬の観光集客は冬のアウトドア等を検討します。

Q

子育て世代の

経済的負担の応援は

A

子どもの支援は町の
大きな施策として進めています

佐藤議員

少子化が加速し子育て環境が厳しさを増す中で、子育て世代の経済的負担は家計に大きく影響を及ぼすと考えます。一時的に負担の集中する妊産婦や乳幼児の経済的負担を町で応援することが必要と考えますが、3点伺います。

- 町長** ① 本町には産婦人科が無いことから町外での医療受診時にタクシー代助成の考えは。
- 佐藤議員** ② 紙おむつの購入費を助成する考えは。
- 町長** ② 紙おむつの購入助成二丁が高くないことから助成
- 町長** ③ 妊産婦は近隣市へ、家族と自家用車で通院し、経済的負担も少ないことからタクシー代助成を行う考えはありません。
- 佐藤議員** ③ 紙おむつの購入費を助成する考えは。
- 町長** ③ 災害時に即時に対応できるように液体ミルクを備蓄する考えは。
- 佐藤議員** ③ 災害備蓄品整備計画に基づき整備を進めています。液体ミルクは今後整備していきます。



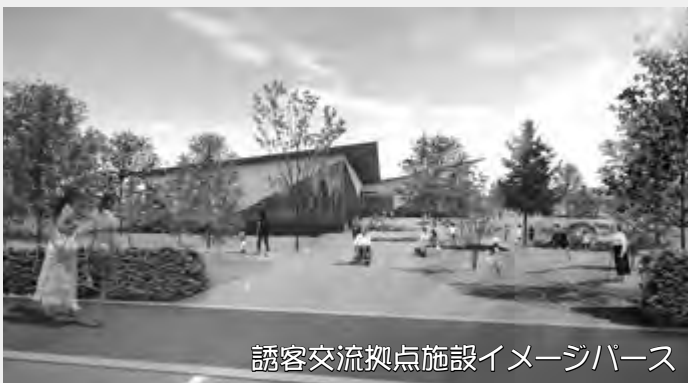
議会報告懇談会

貴重なご意見・提言等を いただきありがとうございました

南幌町議会で日頃の議会活動やまちづくりへの取り組みなどについて、町民の皆さんとの懇談の機会を設け、今後の議会活動に反映していくことを目的に、議員による議会報告懇談会を2年ぶりに開催しました。

懇談会でいただいた意見に対し、議会では今後、各委員会において状況確認や必要性等について調査を進めていく考えです。

◆令和3年12月18日（土）ビューロー 17時～19時



誘客交流拠点施設イメージパース

町民
誘客施設についてこれまでの経過などを知りたい。

議会

誘客施設については、昨年度、国の補正で交付金が採択されなかった。町としては札幌を中心とした近隣自治体と連携しながら事業を進めている。建物面積も1000㎡を切るように縮小した。国における事業交付金採択の審査会が来年2月にある。

町民
冬のきらら街道でよく車が落ちているのを見かけるが、大きな事故が起きないうちに、道路整備を進めてもらいたい。

議会

これまでもきらら街道については、町道であり管理も町が行っているのので、道路整備等を要望している。



きらら街道

町民
人口動態について、町の広報で何人亡くなったなど細かい社会増減や自然増減を具体的に掲載してほしい。

議会
毎月掲載できるかも含めて、掲載するよう担当に要望する。

町民

介護保険料について、保険料の軽減が受けられるなどの何かいい制度はないか。

議会

全体で支える制度であるため、町独自の削減等は難しい。

町民

議会の会議映像などをYouTubeで配信することはできないか。

議会

議会事務局と協議しているところであり、今後進めたい。

町民

水道料金の値上げの可能性はあるのか。

議会

水道料金は2、3年の間は値上げをしないと聞いている。

～聞かせてください あなたの声を～

第2回 議会報告懇談会を開催します！

令和3年度2回目の議会報告懇談会を下記の日程で開催します。
多くの方々のご参加をお待ちしています。

■開催日時 令和4年2月26日(土) 14時から(約2時間)

■会場 ビューロー 3階会議室

※来場時には、マスク着用、手指の消毒をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止とする場合があります。

■お問い合わせ 南幌町議会事務局 (TEL398-7250 FAX378-2131)

gikaijimukyoku@town.nanporo.hokkaido.jp

書面による
ご意見も募集します！

新型コロナウイルス感染拡大により、議会報告懇談会が中止の可能性もあることから、任意の様式にて議会及び町へのご意見を募集します。

◆提出期限：令和4年2月28日



三重湖公園キャンプ場

町民

三重湖公園キャンプ場の混雑について、事故が起きる前にしっかり問題意識を持って調査するなど、取り組んでほしい。厳しいくら

議会

この関係については、議会としても検討をしている。

町民

道央圏連絡道路の活用方法で、石狩から江別までの間、車で休憩するところも少なく、道路沿いにコンビニも少ないので、町に寄ってもらうような方法はないのか。



議会

長沼から来ているデマンドバスは本町から長沼高校に通う生徒のためのものと

町民

長沼町のデマンドバスと本町のあるーとをビューローなどで連携してみている。

議会

三重湖公園管理組合での指定管理となっている。これまででも伝えてきており、少しずつ改善はしている状況。

いの規制で管理をしてほしい。

議会

状況を担当に伝えます。

町民

西町公園の時計が数年前から止まっているが。

なっている。一般町民が利用するには、長沼町と協議を要する。

町民

遊水池の供用開始により災害が無くなったと言うことで無く、災害に対する危機感を持って欲しい。

議会

危機感を持って対応できるように心得て参ります。

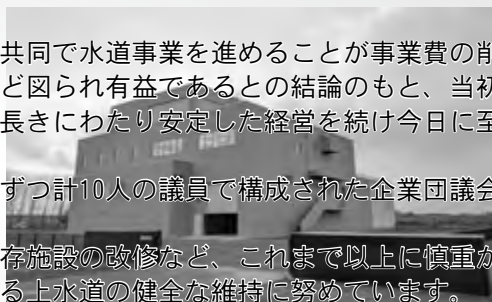
一部事務組合の紹介

長幌上水道企業団 (事務所：夕張郡長沼町錦町北1-13-1)

長幌上水道企業団は昭和41年に南幌・長沼両町の協議により、共同で水道事業を進めることが事業費の削減、水道料金の低減化、施設の効率的な運営、将来の維持管理など図られ有益であるとの結論のもと、当初「長幌上水道組合」として設立された一部事務組合で、50年以上の長きにわたり安定した経営を続け今日に至っています。

企業団の経営には予算・決算とも南幌・長沼両町議会より5人ずつ計10人の議員で構成された企業団議会において慎重に審議されています。

近年は人口減少による給水人口の減、水道管の老朽化、また既存施設の改修など、これまで以上に慎重かつ丁寧な議論を行い、両町住民の重要なライフラインの一つである上水道の健全な維持に努めています。



議員会議出席状況（令和3年1月～令和3年12月）

	定例会・臨時会					委員会	開催内訳					
							総務	10	予算審査	3		
							産業経済	7	決算審査	3		
							議会運営	6	議会まちづくり特別	8		
	開催日数	出席日数計	欠席	出席内容		開催日数	出席日数計	欠席内容		出席内容		
				遅刻	早退			公用	その他	遅刻	早退	その他
内田 恵子	13	13				50	50					
佐藤 妙子	13	13				28	28					
熊木 恵子	13	13				40	40					
西股 裕司	13	13				41	39		2			
志賀浦 学	13	13				40	40					
本間 秀正	13	12	1			37	37					
石川 康弘	13	13				44	44					
加藤 真悟	13	13				44	44					
川幡 宗宏	13	13				37	37					
細川美喜男	13	13				41	41					
側瀬 敏彦	13	12	1			10	9					

※委員会については、議員の所属する委員会がそれぞれ違うことから開催日数が異なります。

※同日に複数の委員会開催の場合、出欠内容ともにそれぞれ1日としています。

町政を知る良い機会

議会を傍聴しませんか！

第1回定例会は3月7日(月)から開催予定です

※本会議の議事録は、役場、あいくる、ふれあい館の情報コーナー、
ぼろろ図書室並びにホームページでご覧になれます。

庁舎内エレベーターで
議会傍聴がより身近に！

本会議を傍聴される場合は、役場庁舎の議場（3階）までお越しいただく必要があります。

前年度の役場庁舎改修工事によりエレベーターが新設され、3階までの移動もスムーズになりました。ぜひ、傍聴にお越しください。

令和3年
議会傍聴者数の公表

第1回定例会(3月)	29人
第2回定例会(6月)	22人
第3回定例会(9月)	15人
第4回定例会(12月)	14人
定例会計	80人

第1回臨時会(2/15)	2人
第2回臨時会(3/30)	5人
第3回臨時会(10/18)	5人
第4回臨時会(11/29)	9人
第5回臨時会(12/20)	1人
臨時会計	22人

合 計 102人

議会の動き

全員協議会

10月15日

- 町立病院の経営状況及び改革プラン点検評価報告
- 飲食店経営継続等の支援事業について

○ジェイ・アール北海道バス西幌線の変更について

○大学連携協定について

○誘客交流拠点施設について

11月16日

○あったか灯油支給事業について

○下水道特別会計消費税の扱いについて

○中央公園大型滑り台改修について

○誘客交流拠点施設について

委員会活動

総務常任委員会

10月18日

○町内空き地の雑草等の状況について

○スポーツセンター大規模改修について

11月29日

○病児・病後児保育事業について

○GIGAスクール構想について

○社会教育施設の改修等について

12月14日

○GIGAスクール構想について（小学校授業見学）

○社会教育施設の改修等について（給食センター視察）



タブレットを活用した授業を視察（南幌小学校）

産業経済常任委員会

10月19日

○オンデマンド交通について

○南幌町まちをきれいにする条例制定について

11月15日

○商工振興について（商工会館）

11月29日

○中央公園大型滑り台改修について（中央公園視察）

○南幌町商工会令和4年度補助金の要望書について

議会運営委員会

10月28日

○南幌町議会評価提言者会議について

○議会評価シートについて



11月15日 産業経済常任委員会
～商工会館にて～

第2回議会評価提言者会議を開催

今年度より取り入れた議会評価提言者会議の2回目が12月21日に開催されました。

この日は評価提言者と議会議員が一堂に会し、これまでの本会議や委員会を傍聴してきたの感想や議会評価シートについてそれぞれ意見交換を行いました。



- 12月2日
- 定例会の運営について
- 第2回議会評価提言者会議について

南幌町まちづくり特別委員会

10月15日

○議会報告懇談会について

11月5日

○各委員会から報告について

12月10日

○議会報告懇談会について

○議会評価シートについて

町内現地視察 ～長幌上水道企業団～ 第2浄水場施設を見学しました



令和3年11月16日

私のまち・ひと・しごと

議会だより表紙の方を紹介します



南幌中学校サッカー部 3年

吉川 空さん（6区） 草間陽充さん（東町）

瀬川大和さん（緑町） 佐々木悠真さん（東町）

令和3年7月に開催された「北海道中学校体育大会・第60回北海道中学校サッカー大会」に栗山中学校と合同チームで出場した南幌中学校サッカー部は見事全道3位に輝きました。

その南幌中学校サッカー部の4名とキャプテンである吉川空さんのお父さん吉川裕樹さん（43歳）に話を伺いました。

☆南幌中学校サッカー部の現状は

部員は現在、3年生4人だけです。令和2年の新人戦の時から土曜日、日曜日は合同練習や練習試合で経験を積んできました。平日は4人で南幌中学校先生の指導のもと、試合での課題は栗山中学校監督の指導をもとに4人で切磋琢磨しながらトレーニングをしていました。

☆全道大会の感想と今後の抱負を聞かせてください（写真左から）

【佐々木】～最初は少し不安だった全道大会も最終的に良い結果を出せて良かったと思いました。高校に進学してもこの経験を色々な場面で活かせるように日々励んでいきたいと思います。

【瀬川】～中学校サッカー部ではとても良い経験が出来ました。高校に進学してもサッカーを続けるのでスタメンを取りたいと思います。

【吉川】～全道大会は3日間でしたが、とても内容の濃いもので学ぶことがたくさんありました。この経験を今後活かしたいと思います。

【草間】～全道大会を終えて、自分はチームワークの大切さを学びました。この経験を活かし、高校での部活も頑張ろうと思っています。

☆親としての思いは

試合はコロナ禍により観戦はできなかったけど、会場近くにいることができたので、とても感動しました。楽しい思い出をありがとう！これからもサッカーで紡いだ絆を大事に、4人とも進む道は違うけど頑張ってもらいたいと思います。また、栗山中学校サッカー部においては他にも部員がいる中で、南幌の4人を試合に出場させて頂き感謝しています。ありがとうございます。

☆南幌町へのご意見は

「町内の子どもたちだけで団体競技ができる！」それくらい、子どもの数が増えることを考えてほしいです。



栗山町との社会的距離はあっても心の距離はグッと近かったようですね（内田）

なんぼろ議会だより

令和4年2月1日 第157号

〒069-0292

空知郡南幌町栄町3丁目2番1号

TEL011-398-7250

発行／南幌町議会

編集／議会広報特別委員会

（西股・内田・石川・加藤・細川）

印刷／山東印刷（株）

2月から冬季オリンピック・パラリンピックが北京で行われます。出場する選手には、全力で競技に挑んで欲しいところですが、一方でその開催国における人権問題や領土問題があり、欧米諸国は外交ボイコットをしました。スポーツと政治は別だと言われますが、オリンピック終了後の開催国の動きがとても気になると思います。

また、コロナが収束していない中で、果たして無事に開催できるのかを不安に思う人は多いと思います。せめて、選手たちが悔いのない戦いを繰り広げ、感染することなく無事に帰国できることを祈りながら観戦したいと思っています。

さて議会では、2年ぶりに議会報告懇談会を開催しましたが、皆さんの貴重なご意見をいただくため今月も行う予定です。多くの方のご参加をお待ちしています。（石川）

編集後記